

## エネルギーに関する視察研修会 報告書

- 開催日 平成 29 年 10 月 23 日（月）
- 視察先 中国電力(株)エネルギー総合研究所、広島商工会議所 おりづるタワー
- 目的 電気事業に関する研究開発事例と研究設備の見学及び環境エネルギー学習
- 参加者 7 名（事務局含）
- 主催 三原商工会議所 工業・環境エネルギー委員会

本所工業・環境エネルギー委員会（川口和弘委員長）では、10月23日（月）、エネルギーに関する視察研修会を実施しました。

太陽光など再生可能エネルギーの導入拡大にむけた取り組みや研究成果を学習するため、中国電力(株)エネルギー総合研究所を訪問しました。

### 【中国電力(株)エネルギー総合研究所】



エネルギー総合研究所の環境への取り組みとして

①CO2の回収技術 ②環境再生技術（取水路に付着する海草や流入する生物（クラゲなど）対策 ③ヒートアイランド対策として、屋上の緑化システムの普及 ④バイオマスの利用の研究 ⑤産業廃棄物の再利用について、研究活動をされています。

②環境再生技術においては、火力発電所取水路に付着する生物の流入を防ぐため、環境に配慮した薬剤を入れる、音をだすなど、いやがる環境をつくることで、発電効率や作業効率をあげます。電力に特化した技術なので、他の業種への利用は現在のところ難しいそうです。

③ヒートアイランド対策として、壁面への植物栽培が普及しましたが、比較的広い場所が必要なことや手間がかかる等により、現在は低迷状態にあります。

そこで、こちらの研究では、コンパクトな循環型の緑化システムを開発し、水ではなく栄養分も備えた溶液を循環させることで、室内への設置が可能となりました。



④バイオマスの利用研究では、身近な「焼酎」の搾りかすは廃棄するしかないとされてきましたが、燃料ガスとして再利用できないかを研究されていました。

また、電力の供給については、電力の送電に異常が発生すると0.5秒で遮断機が作動し、正常な変電所へ接続するシステムにより安定した供給に努められていました。この技術は、病院で活かされており、待ち時間の予測システムが開発され現在使用されています。

隠岐諸島では、「隠岐ハブリッドプロジェクト」と題して、日本初となるハイブリッド蓄電システムに取り組まれています。

本土と送電線がつながっていない隠岐諸島では、安定した電力の供給を行うため、様々な再生化エネルギーの利用の実験が行われています。



#### 【広島商工会議所 環境行動計画の取り組みについて】

広島商工会議所では、商工会議所が率先して環境問題に取り組むことで、会員企業が二酸化炭素の排出削減を中心とした地球温暖化対策に、自主的・継続的に取り組むことができるよう積極的な支援をされていました。職員においても、62人中60名の職員が「エコ検定」に合格するなど、環境に高い意識をもたれていました。



#### 【(株) 広島マツダ エコアクション21 認定登録企業の環境への取り組みについて】

創業から85年を迎え、従業員611名が在籍されています。

環境の方針として、2008年から、エコアクション21認定にむけて準備を開始され、翌年には認定され8店舗が登録されたそうです。2011年には12店舗、その2年後には15店舗と着実に増やされています。

環境問題に関しては「ISO14001」がありますがこちらは海外用で、「エコアクション21」は国内用とされています。メリットとして、比較的費用が安いこと、アドバイスが受けられやすいことなどがあげられます。また、広島県としても積極的な推進活動を行っています。

取り組みによる効果として、「電気・水道」などの使用量を把握することで、環境に対して意識を高めることはもちろん、ランニングコストの削減にもつながります。また、店舗内の環境をよくすることは、お客様に快適な空間を提供できることにもつながるとご説明いただきました。

#### 【コクヨマーケティング（株）中国支社 広島ライブオフィス】

今年、おりづるタワーへ移転されそれをきっかけに書類等を処分し、保管場所は必要最低限しか設けず整理整頓を常に心がけておられました。

仕事の行い方では、固定のデスクを持たず、ローカーを1つ、書類等の整理する箱を5個が持ち物としているそうです。書類を片付けることは、常にスケジューリングを考え効率よく仕事を進めることに繋がる他、事務所を快適に保つことで仕事を効率よくこなすことに繋がり、事務用品からトータルで企業へ発信をされていました。

#### 【おりづるタワー】

おりづるタワーは、世界文化遺産である「原爆ドーム」と広島市最大の繁華街に隣接した場所に位置しており、「原爆による悲劇と復興」をコンセプトに建設されました。

タワーの建設・運営に携わる広島マツダは、創業の地で、地元広島の皆様や観光にきた方へ、原爆の悲惨さだけでなく、広島の復興や未来、希望を感じて頂く場所を作りたい。そして、広島で活動し続けていくことで、広島から受けたご恩を返していきたいとの思いが感じられました。広島のお土産も一堂に集まっており、観光地としての役割も果たしています。

#### 【まとめ】

環境問題について、企業として、研究所として、支援機関として、着目する点は様々ですが、意識をすることで、物を大切に扱い、そこからコストの削減にも繋がると感じました。

環境問題への取り組みは、難しいという先入観が高いですが、コストダウンなど取り組みやすい点の情報提供を行うことで、意識を高めてもらうという取組みをすることも考えられます。

会員事業所の環境に関する意識を向上いただくため、今後取組んでいきたいと思っております。